



私たちが
ベジタリアンに
なるべき理由

— I・M・ヤング『正義への責任』の視点から

石原諒太

(京都大学大学院
文学研究科博士後期課程)

一般来聴
歓迎

2023年 **12月10日(日)**

14:00-17:00 予約不要 入場無料

南山大学 本部棟3階第3会議室

開場・受付開始は13時半より、授賞式は14時開始です。また、記念講演は15時頃開始の予定です。詳細については、社会倫理研究所ウェブサイトでご確認ください。

<http://rci.nanzan-u.ac.jp/ISE/>



第17回社会倫理研究奨励賞受賞論文

石原諒太

「モラル・ベジタリアニズムを擁護する新しい論証——
I. M. ヤングの責任の社会的つながりモデルに着目して」
(『フィルカル: 分析哲学と文化をつなぐ』vol.8、no.1、2023年、334-363頁)

審査員賞

藤原佐和子

「日本キリスト教協議会(NCC)加盟教会における女性の
按手——エキュメニカルな課題として」
(富坂キリスト教センター編『日本におけるキリスト教フェミニスト運動史:
1970年代から2022年まで』新教出版社、2023年、152-165頁)

第17回社会倫理研究奨励賞
選定委員会委員長

村本邦子 (立命館大学教授)